

広報さんだ8月号特集「シセツのコレカラ」読者アンケート 集計結果

1 調査概要

(1) 調査目的

「三田市公共施設マネジメント推進に向けた基本方針」の中間見直しを見据え、市民の皆さんの公共施設に対する現状認識や公共施設マネジメントの必要性に関する考えを把握するために実施しました。

(2) 周知方法

- ① 令和6年8月号広報さんだ特集ページ(P4~7)へ掲載
- ② 市政参加市民名簿に登録の561名へ郵送
- ③ 各公共施設へ掲示

(3) 調査期間

広報配布開始：令和6年7月27日(土)～9月30日(月)

2 調査結果

(1) 回答件数 合計353件

(内訳)・ロゴフォームによる回答：187件

・紙ベースによる回答：166件

(2) 調査内容及び結果概要(抜粋)

問1 あなたは、8月号広報特集記事の内容について理解できましたか。(○は1つ)

回答	とてもよく理解できた	概ね理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	まったく理解できなかった	未回答
件数	59	232	37	13	4	8
割合	16.7%	65.7%	10.5%	3.7%	1.1%	2.3%
	82.4%		10.5%	4.8%		2.3%

82.4%の方が「とてもよく理解できた」「概ね理解できた」と回答しており、記事の内容を大半の方に理解いただけたと考えられます。

問2 問1のように思われたのはなぜですか。(自由記述)

約200件の意見をいただき、主な内容は以下のとおりでした。

1. 公共施設の老朽化(約45件)

施設の老朽化について言及する意見が多くありました。老朽化は市民が肌で感じる問題であり、維持や改修の必要性を強調する意見がありました。

2. 維持費と建て替え費用の問題(約30件)

公共施設の維持や建て替えに多額の費用がかかることを懸念する意見が多くありました。具体的な維持費や建て替え費についてもっと詳しく知りたいとの声がありました。

3. 説明が分かりやすかった (約 25 件)

写真、イラスト、図が多用されていて説明が分かりやすかったという意見が多くありました。

4. 具体的な例を挙げて欲しい (約 20 件)

施設の現状や今後の具体的な改善が分かりにくいとの意見が多く、具体的な例についてもっと詳しく知りたいという声がありました。

5. 公共施設の利用頻度や状況 (約 20 件)

施設の利用状況や利用率についての情報が不足しているとの指摘があり、どの施設がどれくらいの利用者に利用されているのか明確にして欲しいという声がありました。

6. 学校の統廃合 (約 15 件)

少子化に伴い、学校の統合を提案する意見が多くありました。

7. 複合化・民間活用の提案 (約 15 件)

公共施設の利用効率を高めるために、施設の複合化や民間活用を提案する意見がありました。利用者のニーズに応じた施設運営の必要性を強調する意見がありました。

問3 あなたは、三田市の公共施設をどれくらいの頻度で利用されていますか。(○は1つ)

回答	ほぼ毎日利用している	週に数回程度利用している	<u>月に数回程度利用している</u>	年に数回程度利用している	まったく利用していない	未回答
件数	8	63	<u>121</u>	116	44	1
割合	2.3%	17.8%	<u>34.3%</u>	32.9%	12.5%	0.3%

「月に数回」「年に数回」利用している方が多く、それぞれ約3分の1ずつを占めています。

問4 あなたが、よく利用する三田市の公共施設では、どのような機能・サービスが提供されていますか。(○は最大3つまで)

回答	件数	割合
乳児・幼児・児童の保育や子育て家庭に対する育児相談などの機能(子育て支援機能)	20	3.2%
<u>図書館の貸出や講演会、芸術鑑賞等を通じて教育・文化を学べる機能(教育文化機能)</u>	<u>195</u>	<u>31.1%</u>
会議の場やコミュニティ活動等の交流の場に利用できる機能(集会機能)	119	19.0%
チームや個人でスポーツができる機能(スポーツ機能)	94	15.0%
余暇を利用して行う遊びや楽しみを提供する機能(レクリエーション機能)	75	12.0%
公衆衛生活動、健康づくりや病気等の回復・改善を図る機能(保健医療機能)	46	7.3%
介護・生活支援など高齢者及び障害者等の暮らしを支える機能(福祉機能)	28	4.5%
地域産業や総合案内所など観光振興を支援する機能(産業機能)	11	1.8%
まったく利用していない	36	5.7%
未回答	3	0.5%

図書館等の教育文化機能を利用しているという回答が最も多く、次いで市民センター等の集会機能、体育施設等のスポーツ機能の利用が多くなっています。

問5 あなたは、問4に記載した三田市の公共施設で提供されている機能・サービスについて、どのように感じていますか。(○は1つ)

回答	十分に足りている	<u>足りている</u>	わからない	不足している	かなり不足している	未回答
件数	27	<u>151</u>	88	60	13	14
割合	7.6%	<u>42.8%</u>	24.9%	17.0%	3.7%	4.0%
	<u>50.4%</u>		24.9%	20.7%		4.0%

50.4%の方が「十分に足りている」「足りている」と感じています。人によってイメージする機能・サービスが異なるため、20.7%の方は不足していると感じています。

問6 あなたは、今後の三田市の公共施設で提供していく機能・サービスについて、どうしていきべきだと思いますか。(○は1つ)

回答	最低限必要なものだけにする	<u>できるだけ必要なものだけにする</u>	現状のままでよい	もう少し充実する	大幅に充実する	未回答
件数	33	<u>119</u>	81	99	16	5
割合	9.3%	<u>33.7%</u>	22.9%	28.0%	4.5%	1.4%
	<u>43.0%</u>		22.9%	32.5%		1.4%

43.0%の方が「最低限必要なものだけにする」「できるだけ必要なものだけにする」べきと考えていますが、人によってイメージする機能・サービスが異なるため、32.5%の方はサービスを更に充実するべきと考えています。

問7 あなたは、三田市の公共施設（施設使用料が必要なものに限る）の維持管理費について、どのように負担すべきだと思いますか。(○は1つ)

(現状の負担は、約4分の3(対象施設の平均)を税金などの公費で負担しています。)

回答	施設の利用者がすべてを負担	現状より多くを施設の利用者が負担	<u>現状のままでよい</u>	現状より多くを税金(公費)で負担	すべてを税金(公費)で負担	未回答
件数	12	119	<u>169</u>	33	18	2
割合	3.4%	33.7%	<u>47.9%</u>	9.3%	5.1%	0.6%
	37.1%		<u>47.9%</u>	14.4%		0.6%

47.9%の方が「現状のままでよい」と考えていますが、次いで33.7%の方が「現状より多くを施設の利用者が負担」と考えています。

問8 あなたは、現在、別々の施設で提供されている同種または異なる機能・サービスを1つの施設でまとめて提供する考え方について、どの程度必要だと思いますか。(○は1つ)

回答	とても必要だ と思う	<u>必要だと思う</u>	わからない	必要だと思わ ない	まったく必要 だと思わない	未回答
件数	70	<u>156</u>	75	46	6	0
割合	19.8%	<u>44.2%</u>	21.2%	13.0%	1.7%	0.0%
	<u>64.0%</u>		21.2%	14.7%		0.0%

64.0%の方が「とても必要だと思う」「必要だと思う」と回答しており、機能・サービスの複合化・多機能化については多くの方が賛成であると考えられます。

問9 あなたは、将来の子どもたちのために、人口規模や財政状況に応じた持続的に維持ができる公共施設の規模へ見直していく考え方について、どの程度必要だと思いますか。(○は1つ)

回答	とても必要だ と思う	<u>必要だと思う</u>	わからない	必要だと思わ ない	まったく必要 だと思わない	未回答
件数	120	<u>194</u>	18	14	5	2
割合	34.0%	<u>55.0%</u>	5.1%	4.0%	1.4%	0.6%
	<u>89.0%</u>		5.1%	5.4%		0.6%

89.0%の方が「とても必要だと思う」「必要だと思う」と回答しており、持続可能な施設規模へと見直すことについて大半の方が賛成であると考えられます。

問10 あなたは、公共施設マネジメントの取り組みについてどの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

回答	とても重要 だと思う	<u>重要だと思う</u>	わからない	重要だと思わ ない	まったく重要 だと思わない	未回答
件数	122	<u>182</u>	34	7	3	5
割合	34.6%	<u>51.6%</u>	9.6%	2.0%	0.8%	1.4%
	<u>86.2%</u>		9.6%	2.8%		1.4%

86.2%の方が「とても重要だと思う」「重要だと思う」と回答しており、公共施設マネジメントの重要性について大半の方が理解していると考えられます。

問11 あなたがお住まいの地区を選んでください。(○は1つ)

回答	三田	三輪	広野	小野	高平	藍	本庄
件数	43	31	7	6	10	36	3
割合	12.2%	8.8%	2.0%	1.7%	2.8%	10.2%	0.8%
回答	フラワー タウン	ウッドイ タウン	カルチャ ータウン	三田市外	答えたく ない	未回答	
件数	63	125	15	10	1	3	
割合	17.8%	35.4%	4.2%	2.8%	0.3%	0.8%	

問12 令和6年8月1日現在のあなたの年齢を選んでください。(○は1つ)

回答	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	答えたくない	未回答
件数	1	14	23	46	63	92	92	12	7	3
割合	0.3%	4.0%	6.5%	13.0%	17.8%	26.1%	26.1%	3.4%	2.0%	0.8%

問13 「公共施設マネジメント」について、また公共施設の利用（利用予約から利用終了まで）にあたって、あなたが思われることをご自由にお書きください。(自由記述)

約200件の意見をいただき、主な内容は以下のとおりでした。

1. 公共施設の統廃合や複合化（約30件）

無駄を省くための統廃合や複合化の意見がある一方で、懸念の声もありました。大規模な施設の必要性和小規模施設の利便性を天秤にかける意見もありました。

2. 公共施設の維持管理（約30件）

小学校や市民センターなどの老朽化した施設の維持費について言及する意見がありました。既存施設のメンテナンスや清掃状態についても改善を求める声があり、トイレの洋式化など、設備改修の不足に対する要望がありました。

3. 公共施設へのアクセス（約25件）

公共交通機関による施設へのアクセスが困難だという意見がありました。特に、高齢者や障害者への配慮が必要という意見や、施設の統合や複合化によって距離が遠くなり、利用者が減少することへの懸念の声がありました。

4. 公共施設の使用料（約20件）

公共施設の使用料が安すぎるという意見があり、適正料金について再考を求める意見がありました。また、減免制度を不公平と感じる意見や使用料の見直しを提案する声もあり、使用料の増加を容認する声もありました。

5. 公共施設の民間委託（約20件）

図書館などの民間委託によるサービス向上の事例については肯定的な評価がありました。全体的に民間委託に対する期待感の高いものの、過度な依存には否定的な意見もありました。

6. 公共施設の予約（約15件）

予約システムの使いにくさや、予約開始時にアクセスが集中する問題が指摘されており、ネット予約は高齢者にとって難しいという意見もありました。グループ分けを行って予約開始日をずらすなど、予約方法の改善を提案する声もありました。